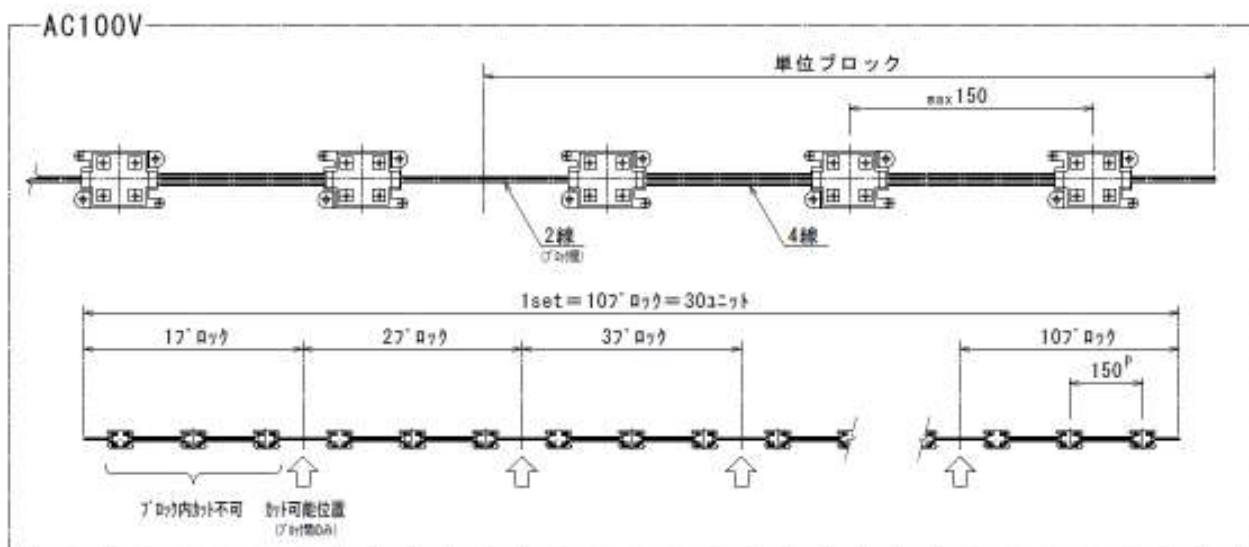


【製品説明】

《ML-V-W4-AC100V シリーズの取扱いについて》

- ・製品 1 セットはブロック (3 ユニット) が 10 ブロック繋がっている状態です。使用する場合には 3 ユニットごとに (3 の倍数) でご使用下さい。
- ・1 ブロックは 3 個のユニットで構成されています。1 ブロック内は途中で配線をカットすることはできません。
- ・配線がカットできる部分はブロック間のみです。

※ 2 芯ケーブルの部分は切断可能です。(4 芯ケーブル部分は切断不可です。絶対にカットしないでください)



1 チャンネル文字

- ・水気、油分をふき取ってください。(画 1-1)
- ※水気、油分が残っていると、両面シールの接着力が低下します。

推 チャンネル文字の内側は「白塗装」、「反射シート貼り付け」を推奨します。

2 ユニットの配置

- ・チャンネル文字の底に一定間隔でユニットを配置します。
- ・ユニットの両面シールのシートをはがし、貼り付けます。
- ※完全に接着するまで、24時間 かかります。

推 ユニット貼り付け後、上下をコーキング処理すると、より剥れにくくなります。

- ・ビス止めの場合には、M3ビスにて取付してください。



画 1-1

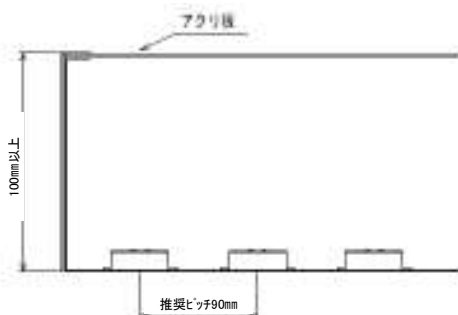


図 2-1



3 ユニットの結線

- ・ML-Z-W4-AC100V ユニットの最大接続数は、60 個 (20ブロック分) です。
- ・ユニットを途中で切断し、つなぎ合わせ接続結線は、防水・絶縁処理を行なってください。

推 推奨防水スリーブ < メーカー : ニチフ 型式 : SB2218 >

4 チャンネル文字内 総W数計算

< 基本計算 >

1 ユニットのW数 × 使用配置個数 = チャンネル文字内 総W数

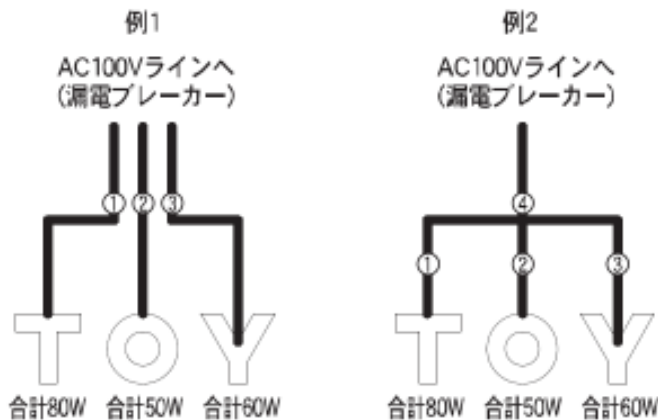
(例) MLV-W4-AC100V を 90個 使用した場合 0.9W × 90個 (30 ブロック) = 81W

5 チャンネル文字内 総W数計算

・チャンネル文字から AC100V までの配線を接続します。

注) チャンネル文字から AC100V ラインの間には、保護装置(漏電ブレーカー)を必ず設置してください。

【配線例】 各文字から AC100V ラインまでの配線例



1文字の総W合計	電線種類
100W以下	VCTF 1.25sq 2芯
150W以下	VCTF 2.0sq 2芯
250W以下	VCTF 3.5sq 2芯
350W以下	VCTF 5.0sq 2芯

表5-1

【配線選定例】

各文字からAC100Vラインまでの線の選定(表5-1参照)

- ①は『T』文字合計は80W=VCTF 1.25sq 2芯
- ②は『O』文字合計は50W=VCTF 1.25sq 2芯
- ③は『Y』文字合計は60W=VCTF 1.25sq 2芯
- ④は①+②+③+の合計190W=VCTF 3.5sq2芯

